



令和5年

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				



■塗りつぶしの日は休館です。

### 『島たび本』

昭文社/291 シヨ

海や森・山であそべる島、歴史が息づく島…。日本の110の島を美しい写真と共に紹介する。

おすすめの旅行プランなども掲載。データ:2022年10月～2023年1月現在。

一度は訪れてみたい憧れの島から身近な島まで魅力たっぷりの島々をご紹介します！



<p>『イラストでわかる最新 IT 用語集』 大河原克行/日経 BP/007 オオ</p> <p>メタバース、NFT、Web3…。最新の IT 用語に、少し前から使われているけれどいま知っておいたほうが良いという用語を加えた 50 語を、豊富な図版やイラストを交えながらわかりやすく解説する。</p>	<p>『あの人が選んだ絵本ガイド100』 momo 編集部/マイルスタッフ/019.5 マイ</p> <p>買い物の絵本、音楽を感じる絵本、遊びのある絵本…。児童書店、家庭文庫の 10 人の専門家が、あるテーマに特化して選んだ 10 冊を紹介する絵本ガイド。店内の写真なども掲載。『momo』連載を再編集。</p>	<p>『知識ゼロでも楽しく読める!哲学』 青木滋之[監修]/西東社/100 アオ</p> <p>「無知の知」ってどんな意味? 人が幸せを感じるのはどんなとき? 「我思う、ゆえに我あり」ってどういうこと? 哲学の話をイラストでやさしく解説する。思考実験、アジアの哲学のコラムも掲載。</p>	<p>『なぜ学ぶのか』 出口治明/小学館/159.7 テク</p> <p>学校に行かなくても、「学び」そのものはやめられないほしい。「学ぶ」ことは、生涯にわたって人生を豊かにしてくれる。「人・本・旅」から学ぶ極意を、詳細なエピソードと共に綴る。</p>
<p>『1時間でわかる家康と近江』 太田浩司/サンライズ出版/216.1 オオ</p> <p>徳川家康の天下取りには、近江人脈との葛藤と協調があって、初めて実現した。越前攻めからの退却、本能寺の変後の神君伊賀越え、家康の天下取りを阻んだ近江人脈などについて取り上げ、家康と近江との関係を明らかにする。</p>	<p>『われらの牧野富太郎!』 いとうせいこう[監修]/毎日新聞出版/289.1 マキ</p> <p>植物学者・牧野富太郎の魅力を多角的に紹介するビジュアルブック。高知県立牧野植物園や関係者を独自の視点で取材し、愛され続ける植物学者の生き様と型破りな魅力を語り尽くす。</p>	<p>『まんぷくモンゴル!』 鈴木裕子/産業編集センター/292.2 ス</p> <p>羊のしっぽが一番のご馳走!? 飲み会はいつでもオールナイト? 給食のおばちゃんからモンゴルの公邸料理人になった著者が、知られざる遊牧民の食と暮らしを紹介する。コラム「これを食べたい!モンゴルごはん」も掲載。</p>	<p>『金利のしくみ見るだけノート』 角川総一[監修]/宝島社/338.1 カ</p> <p>金利は誰が決めている? 住宅ローンは変動と固定どっちがいい? 単利と複利は何が違うの? 経済社会のあらゆるシーンに潜み、大きな影響力を持っている金利のしくみを、豊富なイラストを使って解説する。</p>
<p>『日本人の愛したお菓子たち』 吉田菊次郎/講談社/383.8 ヨシ</p> <p>明治のリキュールボンボン、昭和のナボナ、平成のティラミス、令和のタピオカミルクティー…。製菓業界の生き字引が、大流行したお菓子の誕生秘話や時代背景を解説する。カラー図版も多数掲載。</p>	<p>『世界でいちばん素敵な理科の教室』 阿部昌浩[監修・文]/三オブックス/404 アハ</p> <p>カラフルな魚が多いのはなぜ? 梅雨は、日本にしかないの? 人体の不思議や生き物の秘密、自然のからくりなど、身近な自然の事象・現象の「なぜ?」を、美しい写真とシンプルな Q&amp;A でわかりやすく解き明かす。</p>	<p>『道草ワンダーランド』 多田多恵子/NHK 出版/471.7 タ</p> <p>身近な植物に秘められた生きる知恵や工夫を、予備知識なしに楽しく読めるよう、写真とともにやさしく解説する。「道草ガイド植物をもっと楽しむために」付き。NHK テキスト『趣味の園芸』連載を単行本化。</p>	<p>『包丁・砥石の選び方使い方育て方』 日本包丁研ぎ協会[監修]/柴田書店/581.7 ニホ</p> <p>何を基準に包丁を選ぶ? 研ぎって結局何をやるの? 初歩的疑問から、鋼材ごとの特徴や、包丁の形に応じた研ぎ方、和洋中 3ジャンルそれぞれの包丁仕事まで、包丁・砥石に関するさまざまな疑問に写真を多数用いて答える。</p>
<p>『しあわせハワイごはん』 エバユリ/イカロス出版/596.2 エハ</p> <p>ロコモコ、ロミロミ・サーモン、スパムむすび、ハウピア…。メインのおかずからサイドディッシュ、軽食、スイーツ&amp;ドリンクまで、おうちで気軽にハワイの味を楽しめるレシピ 64 点を紹介します。コラムも収録。</p>	<p>『この1冊で安心!きれいな食べ方&amp;ふるまい』 樋口智香子/ナツメ社/596.8 ヒク</p> <p>食事の席で気をつけたいことや、きほんのふるまいから、和食、洋食、中国料理、アジア料理・カジュアル料理、スイーツのきれいな食べ方、エレガントなお酒の飲み方まで、豊富なカラーイラストで解説します。</p>	<p>『農家が教える野菜の収穫・保存・料理』 西東社編集部/西東社/626.9 セイ</p> <p>家庭菜園などで栽培している野菜の収穫方法、保存方法、収穫した野菜をムダなくおいしく食べられるレシピを掲載。山菜・ハーブの保存と活用法も紹介する。</p>	<p>『昭和喫茶に魅せられて、819 軒』 平山雄/303 BOOKS/673.9 ヒラ</p> <p>タイムスリップ感に浸りましょう。「純喫茶」ではない。今、あえて呼ぶ「昭和喫茶」の懐かしみ。全国の「昭和喫茶」を探訪した著者が、104 のお店を写真で紹介し、819 軒のリストを公開。今はなき幻の名店も多数掲載。</p>
<p>『原田マハ、アートの達人に会いに行く』 原田マハ/新潮社/704 ハラ</p> <p>どうしても会いたい! アート小説の名手・原田マハが突撃取材したのは、33 人の先達。アートな体験にもとづいた宝物のような言葉が詰まった対話集。『芸術新潮』連載を改題、修正。</p>	<p>『いちばんわかりやすいゴルフ入門』 西尾和也[監修]/成美堂出版/783.8 ニシ</p> <p>道具の選び方などのゴルフの基礎知識から、スイングの基本、スイングドリルと弱点克服法、状況別スイング、基本のゴルフマナー、ゴルファーのカラダづくりまで、コースデビューのすべてを解説する。</p>	<p>『アウトドア六法』 中島慶二[監修]/山と溪谷社/786 ナカ</p> <p>登山道以外の場所を自由に歩いてもいいの? 河原や河川敷ではどこでテントを張ってもいいんだよね? 登山、キャンプ、焚き火、釣り、シーカヤックなど、アウトドア趣味に関わる法律をわかりやすく解説する。</p>	<p>『「きちんと伝わる」文章の授業』 石黒圭[編]/日本実業出版社/816 イシ</p> <p>国立国語研究所が作文分析で見出した文章の書き方を伝授。レポート、ビジネス文書から、SNS、ブログ、メールまで、「もっと上手に書きたい」人に向けて、あらゆる文章に使える基本の型を、対話形式を交えながら紹介する。</p>
<p>『自然をこんなふうに見てごらん』 澤口たまみ/山と溪谷社/910.26 ミヤ</p> <p>木の芽の宝石、春の速さを見る、風の指を見る…。「こんなふう自然を感じてみたい」と思わせる、宮澤賢治の 57 の言葉を美しい写真とともに紹介し、それを読み解く易しいエッセイを添える。</p>	<p>『小日向でお茶を』 中島京子/主婦の友社/914.6 ナカ</p> <p>ロシアの空港で出会っためちゃうちゃ体にお茶、マスクあれこれ…。直木賞作家・中島京子の初エッセイ。気持ちが軽くなる、旅、グルメ、健康ネタなど全 48 話を収録する。『ゆうゆう』連載を再編集して単行本化。</p>	<p>『茜唄』 今村翔吾/角川春樹事務所/F イマ</p> <p>歴史とは、勝者が紡ぐもの。では何故「平家物語」は「敗者」の名が冠されているのか。「平家物語」が如何にして生まれ、何を託されたか、平清盛最愛の子・知盛の生涯を通じて、その謎を描く。『京都新聞』他連載に加筆・修正。上下巻 2 部構成。</p>	<p>『はるか、プレーメン』 重松清/幻冬舎/F シケ</p> <p>母に捨てられ、育ての親である祖母も亡くしひとりぼっちになった遙香は、人生の最後に走馬灯を描く旅をアテンドする仕事を手伝うことに。そんな折、母から「会いたい」と連絡が来て…。『大阪日日新聞』等掲載に加筆修正。</p>

図書館のホームページで蔵書検索や本の予約ができます。また、登録された方にはメールで新着本をお知らせする「新着案内メール」を配信しています。

行事予定は裏面へ

図書館ホームページ

